

直方文化財散歩・記念碑巡り  
下境の記念碑二つ

## 下境の豊司神社

豊司神社は下境の光福寺から須賀神社へ向かうバス通りが国道200号バイパスを跨ぐ須賀之橋の西側にある小さな神社ですが、その境内の東側の道路沿いに石碑が二つ並んでいます。

## 古田與七郎翁記念碑

左側の碑が古田與七郎翁記念碑です。彼は文化二（1805）年に永満寺村に生まれ、下境村などの庄屋を務めて明治十七（1884）年に没しました。

與七郎の先祖は永満寺村の庄屋として「歳代記録」を三代、百三十年にわたって書き残し、当時の農村の貴重な記録となっています。

與七郎も土木事業、育英事業に尽力し「子々孫々代々標書」などの記録を残しています。

碑文には「ソノ性温厚篤実、ソノ徳高ク、範ヲ衆ニ示セリ。アルイハ郡普請方、アルイハ保正（庄屋のこと）トシテ水利土工ナドノ公共

事業上功績顕著ナリ。引退ノ後トイエドモ私学ヲ開キ育英ニ従事シ人材ヲ出スコト千ヲ以テ数フ。門人相謀リ報恩ノ為メ此碑ヲ建ツ。」と記されています。

碑の表の額の題字は能書家として知られた福岡藩主の末裔（第十三代）の侯爵黒田長成の筆になるもので、故人の人望を示しています。

古田與七郎翁記念碑  
(下境 豊司神社境内)

## 小島與志子追慕碑

右側の碑が小島與志子追慕碑です。彼女は天保十（1839）年に生まれ、早く夫と死別して自立の道を歩み、明治三十八（1905）年に下境教育婦人会を設立してその発展に尽力しました。これは直方での婦人会活動のさきがけとなるものでした。

その活動は多方面にわたり近隣婦人会の模範とされ、植栽を進めて山

林を保有するなど運営基金も充実しており、福岡県からも表彰されるほどでした。

大正九（1920）年に没しましたが、下境教育婦人会は翌年この地に追慕碑を建立しました。

碑文には「刀自（年配の婦人の尊称）推サレテ副会長トナリ後会長に挙ゲラル。常ニ風紀ノ振作ニ努メ勤勉ノ美風ヲ推奨シ、基金法ヲ設ケ、村有志者ト議リ植林ノ業ヲ起ス等、爾来十有余年、会ノ基礎イヨイヨ鞏固トナリ、郷風マタコソニ一新ス。サキニ県ハ会ヲ、郡ハ刀自ヲ表彰ス。以テ如何ニ刀自ノ功績ノ大ナルカヲ知ルベシ」と刻まれており、彼女の功績を称えています。

昭和に入り戦時下で国家統制が強化され、昭和十七（1942）年に大日本婦人会に統合されました。

小島與志子追慕碑  
(下境 豊司神社境内)

## 直方の歴史と文化

文 榊 正 澄

文化財に関する問い合わせ：文化・スポーツ推進課社会教育係（TEL 25-23326）

## 人の動き

■人口 55,869 人（－349） ■世帯数 27,342 世帯（＋39）  
[うち外国人 568 人]

男 26,342 人（－212） 令和4年1月末現在  
女 29,527 人（－137） ( ) は前年同月との比較

<発行>直方市  
〒822-8501 福岡県直方市殿町7番1号  
URL … <http://www.city.nogata.fukuoka.jp/>  
<発行日>毎月1日(月1回)  
<編集>秘書広報課秘書広報係  
TEL … (0949)25-2236 FAX … (0949)22-5107  
E-MAIL … [n-koho@city.nogata.fukuoka.jp](mailto:n-koho@city.nogata.fukuoka.jp)  
<印刷・制作>株式会社ワールドプリンティング



市ホームページ

UD FONT

インターネット  
情報提供サービス

SNSやウェブサイト様々な情報発信を行っています。ぜひ、ご覧ください。

## 直方市Instagram



さあ、あなたもフォロー！

## アプリ「マチイロ」



市報をアプリで配信中！

## 直方市公式LINE



直方市と友だちになろう！

## 情報メール「つながるおがた」



緊急情報、イベント情報など

## 直方市バーチャルミュージアム



直方の文化を隅々まで